

# まち 持続可能な都市づくりを 特徴ある地域資源に 磨きをかけたい



畑山 親弘  
(市民連合クラブ)

もつと努力しなければならぬのではないのか。持続可能な都市（まち）づくりのため、市の地域資源をもつと希望や魅力のあるものとして、市全体で前進させることができれば、雇用や農業の面でも都市のにぎわいが活気に満ちたものになると思うが、今後の都市づくりの進め方は。

**市長** 人口減少や少子高齢化が進展している中、将来のまちづくりを進めるために第2次総合計画を策定し、農業や観光資源等の魅力を最大限に活用した産業振興等、8つの柱立てをしました。人口減少対策では、上十三・和田湖広域定住自立圏の中心市として、構成市町村が連携する取り組みを進め、定住人口の確保につなげたいと考えています。

**議員** まだまだ頑張れるという市の思いを伺いたい。

**市長** これからのまちづくりに大事なことは、官庁街通りの桜や現代美術館等、当市にしかない見られない、体験できない特徴ある資源を生かすことです。また総合計画も、毎年見直しをしていかなければならない内容のため、どんな意見をいただきながら、必要な取り組みを進めていきたいと考えています。

**議員** 事実上、凍結となっている焼山地区活性化基本計画は、現在どのようになかされているか。

**観光商工部長** 平成25年度に焼山地区活性化基本計画を策定しましたが、その後、地方創生や人口減少対策など緊急かつ重要な課題への対応が必要となったため、計画に基づく各種事業については、可能なものから進めることとしました。平成28年度からは具体的な取り組みに着手し始め、今年度は奥入瀬溪流館エリアにある公衆トイレの改築設計、温泉引湯管の更新に向けた測量及び概略設計に取り組むこととしています。今後は状況変化も考慮しながら、この計画をベースに焼山地区の活性化に取り組んでいきたいと考えています。

**議員** 事実上、凍結となっている焼山地区活性化基本計画は、現在どのようになかされているか。

**観光商工部長** 平成25年度に焼山地区活性化基本計画を策定しましたが、その後、地方創生や人口減少対策など緊急かつ重要な課題への対応が必要となったため、計画に基づく各種事業については、可能なものから進めることとしました。平成28年度からは具体的な取り組みに着手し始め、今年度は奥入瀬溪流館エリアにある公衆トイレの改築設計、温泉引湯管の更新に向けた測量及び概略設計に取り組むこととしています。今後は状況変化も考慮しながら、この計画をベースに焼山地区の活性化に取り組んでいきたいと考えています。

**議員** 第2次総合計画では、12年後の人口は約5万6千人に減少すると推計している。平成17年の旧市・町の合併後から現在まで人口が約7千人減少したということは、いくら人口減少が全国的な傾向といっても大変なことであり、何とかしなければならぬという思いに至っている。総合計画も、そのままいいのかが。市民、議会、行政が

また、地域共生社会の実現に向け、地域の助け合いによる社会づくりのため、広域コミュニティ活動の促進に取り組んで



魅力ある地域資源の一つ 現代美術館

**議員** 事実上、凍結となっている焼山地区活性化基本計画は、現在どのようになかされているか。

**観光商工部長** 平成25年度に焼山地区活性化基本計画を策定しましたが、その後、地方創生や人口減少対策など緊急かつ重要な課題への対応が必要となったため、計画に基づく各種事業については、可能なものから進めることとしました。平成28年度からは具体的な取り組みに着手し始め、今年度は奥入瀬溪流館エリアにある公衆トイレの改築設計、温泉引湯管の更新に向けた測量及び概略設計に取り組むこととしています。今後は状況変化も考慮しながら、この計画をベースに焼山地区の活性化に取り組んでいきたいと考えています。

**議員** 立地適正化計画における居住誘導区域の概要は。

**市長** 居住誘導区域は、人口減少社会においても一定の人口密度を維持し、医療・商業・福祉・公共施設等の都市機能施設を維持するために郊外流出やインフラコストを抑制することなどを目的としています。この区域に居住を誘導しながら、市民の生活環境や利便性の向上を図ることで、持続可

**議員** 従来の商店街活性化の取り組みに効果があがっていないので、新たな可能性を探りたい。北里大学に多くの学生や職員がいることに着目し、若者が多く住んでいるエリアを取り込むように既存の商業地域を拡張しては。

**観光商工部長** 少子高齢化の進展等に伴い、昨年度策定した立地適正化計画や現在策定中の第2期中心市街地活性化基本計画を通して、商業も含めた生活に必要な機能を集約し、中心市街地の密度を高め、持続的なまちづくりを目指すこととしてい



石橋 義雄  
(自民公明クラブ)

焼山地区の活性化の現状は  
計画をベースに  
各種事業を個別に進めている

能なまちづくりに努めたいと考えています。



自然資源と景観で焼山地区活性化を